

公開シンポジウム開催

トクホ関連公開シンポジウムの概要

食科協は（社）日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会及び日本リスク研究会との共催で、平成22年1月25日13時、公開シンポジウム「特定保健用食品（トクホ）と健康食品を通して食と健康のあり方を考える ～行政・業界・消費者がともに課題を解決するために～」を南青山会館において次のプログラムで開催しました。参加者は約200名。

プログラム

司会 社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会

食生活特別委員会委員長 戸部依子

挨拶（特定保健用食品の表示制度について）NPO 法人食科協 理事長 林 裕造

講演

1) 社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会の意見書の説明および問題提起

社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会

食生活特別委員会副委員長 蒲生恵美

2) トクホと健康食品におけるメディア報道

科学ライター 松永和紀

3) 健康食品とその適切な利用のあり方

国立健康・栄養研究所情報センター長 梅垣敬三

パネルディスカッション

司会 食品総合研究所 関澤 純

（注：パネルディスカッションの要旨は準備中）